



清新

市川市立富貴島小学校
学校だより No 7
令和4年9月29日



学校ホームページ

7月28日（木）、全国学力学習状況調査の結果が発表されました。

富貴島小学校は、国語、算数、理科とも全国平均を大きく上回っており、学力が高いことがわかります。また、どの設問も全国平均を上回っていますが、問題によっては、正答率が低いものもありました。

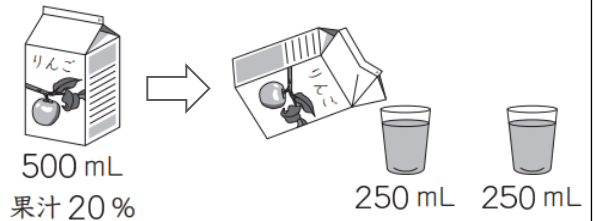
りんごの果汁が20%含まれている飲み物が500mLあります。
この飲み物を2人で等しく分けると、1人分は250mLになります。

250mLの飲み物にふくまれている果汁の割合について、つぎのようにまとめます。

250mLは、500mLの $\frac{1}{2}$ の量です。このとき（ ）

上の（ ）にあてはまる文を1つ選んで、番号を書きましょう。

- 1 飲み物の量が $\frac{1}{2}$ になると、果汁の割合も $\frac{1}{2}$ になります。
- 2 飲み物の量が $\frac{1}{2}$ になると、果汁の割合は2倍になります。
- ③ 飲み物の量が $\frac{1}{2}$ になっても、果汁の割合は変わりません。



割合とはどのようなものなのか、割合の意味を日常生活の中に当てはめて事象を判断する問題です。

同じ割合なら、数量が変わっても割合は変わりません。果汁20%のジュースを半分に分けたからといって、果汁の割合が半分になるわけではありません。

日常生活の中でわかっていることだと思いますが、約6割の児童が「1」を選んでおり、正答の「3」を選んだ児童は3割に満たなかったです。

この1つ前の問題に、右のような問題がありました。割合の学習で、よく出題される問題です。

この問題は、ほとんどの児童が正解しているので、上の問題も「250mLでは、果汁が何mL入っていますか」という形であれば、高い正答率になったと思います。

オレンジの果汁が40%ふくまれている飲み物があります。
この飲み物1000mLには、果汁が何mL入っていますか。

(裏面に続く)

カップケーキが1個入り85円と21個入り1470円で売られています。
くるみさんは、1個入り85円のカップケーキ21個分の値段と、21個入り
1箱の値段1470円を比べることにしました。

1個入り85円のカップケーキ21個分の値段は、 85×21 で求める
ことができます。



1個入り
85円



21個入り
1470円



85×21 の答えが1470より**必ず大きくなる**ことは、 85×21 をそのまま
計算せずに、85と21をがい数にして計算してもわかります。

85×21 の答えが、1470より**必ず大きくなる**ことがわかるためには、「85」と「21」を
どのようにがい数にして計算するとよいですか。1つ選んで、記号を書きましょう。

- ア 85 を小さくみて80、 21 を小さく見て20として計算します。
イ 85 を小さくみて80、 21 を大きく見て30として計算します。
ウ 85 を大きくみて90、 21 を小さく見て20として計算します。
エ 85 を大きくみて90、 21 を大きく見て30として計算します。

この問題も割合の問題と同様、計算は不要で、選択肢の中から選ぶもので、判断力を問うものです。
正答は「ア」で、次のように考えます。本校の正答率は、約4割でした。

$85 \rightarrow 80$ 、 $21 \rightarrow 20$ と、小さく見て計算しても $80 \times 20 = 1600$
なので、 85×21 の答えは1470より必ず大きくなる

この問題では金額を小さく見て考えますが、買い物をしていて、持っているお金が足りるかどうかを
判断する時は、金額を大きく見ると思います。

同じように数を適切に処理して考える学習は、1年生(P-160)、2年生(下:P-64)、3年生(下:
P-104)にも載っています。

「がい数」の学習は4年生(上)の教科書に載っています。「四捨五入をして、上から○けたのがい数
にしましょう」という内容が中心になりますが、形式的に数を処理するだけでなく、目的に応じて数の処
理の仕方考えることが、日常生活の中では大切です。

全国学力学習状況調査では、このように計算をして答えを出す問題だけではなく、
選択肢の中から回答を選ぶ問題があり、例年、正答率が低いものがあります。

計算をして難しい問題を解くことも大切な力ですが、学習したことを日常生活で
生かすことができるようにすることも、生きる力を育てるために必要だと考えます。

